

第10回 富山大学環境塾

これからの循環型社会のあり方について考える

入場無料
事前申込不要

日時 2016.12.14 **水** 13:00~16:00

会場 富山大学五福キャンパス 学生会館ホール

13:05~14:45 基調講演

「資源・エネルギー・人から考える廃棄物」

独立行政法人国立高等専門学校機構 鹿児島工業高等専門学校 校長 丁子 哲治 氏

「廃棄物の3Rの推進について」

富山県 生活環境文化部 環境政策課 廃棄物対策班 主査 八田 哲典 氏

14:55~15:45 パネルディスカッション

テーマ「廃棄物の発生抑制と再資源化について考える」

主催 富山大学
富山大学環境安全推進センター



独立行政法人国立高等専門学校機構
鹿児島工業高等専門学校 校長

ちよう じ てつ じ
丁子 哲治

プロフィール

1975年金沢大学大学院修了後、金沢大学工学部助手・講師を経て、1992年富山工業高等専門学校助教授、1995年同教授。2009年富山高等専門学校副校長に就任後、2014年より現職。2005年環境省水・大気環境局表彰(大気環境保全活動功労者)、2013年環境大臣表彰(地域環境保全功労者表彰)。専門は環境化学工学。近年、放射性汚染土壌の除染技術の開発、山間温泉地の低炭素化のための温度差発電、リン酸材料によるフッ素汚染土壌浄化技術の開発などの研究に従事。



富山県 生活環境文化部 環境政策課
廃棄物対策班 主査

はつ た てつ のり
八田 哲典

プロフィール

民間企業での勤務後、2003年富山県庁入庁(環境職)。環境政策課で各種リサイクル法、地球温暖化対策、環境保全活動などを担当。2009年環境省へ派遣、越境大気汚染(酸性雨・黄砂)を担当。2011年環境政策課(環境基本計画、環境影響評価)、2014年環境保全課(PM2.5対策、環境放射線モニタリング)。2015年10月より知事政策局でG7富山環境大臣会合の開催準備を担当。2016年7月より現職。



第10回 富山大学環境塾

これからの循環型社会のあり方について考える

2016年5月に富山で開催された主要7カ国及びEUの環境大臣会合において、食品や化石燃料を含むあらゆる資源の循環的な利用や使用量の削減を目指す「富山物質循環フレームワーク」が採択されました。これを踏まえ、富山県でも食品ロス・食品廃棄物の削減や効率的な利用を推進することになりました。そこで、今回の環境塾では、廃棄物の発生抑制と効率的な再資源化を実現する循環型社会について、皆様と共に考えたいと思います。

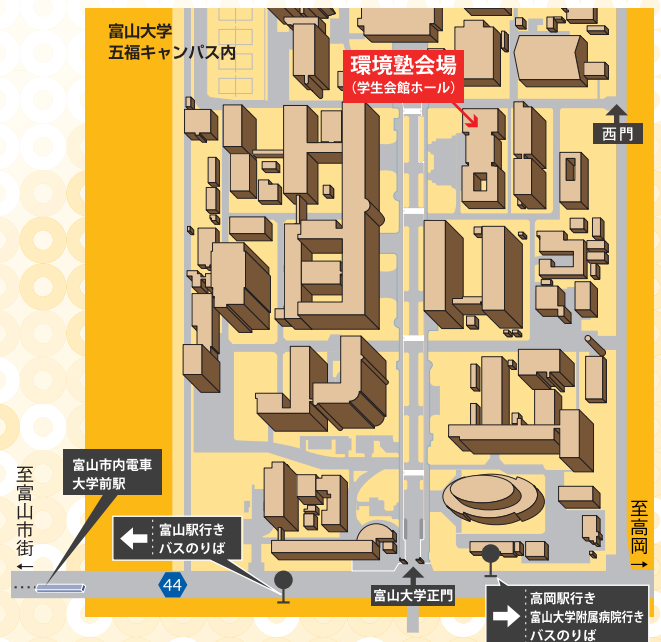
プログラム

- | | | | |
|----------------|--|---|--|
| 1) 13:00~13:05 | 開会の挨拶 | 富山大学長 | 遠藤 俊郎 |
| 2) 13:05~13:45 | 基調講演 1 | 「資源・エネルギー・人から考える廃棄物」
独立行政法人国立高等専門学校機構 鹿児島工業高等専門学校 校長 | 丁子 哲治 |
| 13:45~13:55 | 質疑応答 | | |
| 13:55~14:35 | 基調講演 2 | 「廃棄物の3Rの推進について」
富山県 生活環境文化部 環境政策課 廃棄物対策班 主査 | 八田 哲典 |
| 14:35~14:45 | 質疑応答 | | |
| 14:45~14:55 | 休憩 | | |
| 3) 14:55~15:45 | パネルディスカッション「廃棄物の発生抑制と再資源化について考える」
司会
パネリスト | 富山大学環境安全推進センター長
独立行政法人国立高等専門学校機構 鹿児島工業高等専門学校 校長
富山県 生活環境文化部 環境政策課 廃棄物対策班 主査
富山大学極東地域研究センター 准教授
富山大学生生活協同組合 専務理事
富山大学生生活協同組合 学生常務理事(経済学部3年) | 野崎 浩一
丁子 哲治
八田 哲典
山本 雅資
国見 伸行
中村 圭太 |
| 15:45~15:55 | 質疑応答 | | |
| 4) 15:55~16:00 | 閉会の挨拶
総合司会 | 富山大学 理事・副学長
富山大学理工学研究部(工学)教授 | 広瀬 貞樹
加賀谷 重浩 |

会場案内



●ご来場の際は、公共交通機関をご利用下さい。
JR 富山駅より市内電車で約20分、大学前電停下車。
または、路線バス乗車約20分、富山大学前バス停下車。



お問い合わせ

富山大学環境安全推進センター 〒930-8555 富山市五福3190 TEL 076-445-6124
ensahe@adm.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

